

各 位

会 社 名 神 奈 川 中 央 交 通 株 式 会 社 代表者名 取 締 役 社 長 今井 雅之 (コード番号 9081 東証プライム) 問合せ先 経営戦略部広報・I R担当課長 村山 大輔 (TEL 0463-22-8894)

(訂正)「2025年3月期 決算説明資料」の一部訂正について

2025 年 4 月 30 日に公表いたしました「2025 年 3 月期 決算説明資料」の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

# 1. 訂正理由

乗合バス事業の輸送人員数に一部誤りがあることが判明いたしましたので、訂正を行うものであります。

# 2. 訂正箇所

「2025年3月期 決算説明資料」

以下のページにおける「※参考 乗合バス事業輸送人員」の記載 なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

- (1) 11ページ「セグメント情報(旅客自動車事業)」
- (2) 17ページ「2026年3月期 セグメント別業績予想(旅客自動車事業)」

# (1)「2025年3月期 決算説明資料」11ページ

# 【訂正前】

# セグメント情報(旅客自動車事業)

**K**anachu

	2025年3月期	2024年3月期	増減・	主な要因
売上高	57,219	54,967	2,252 (4.1%)	乗合バス事業+1,309 貸切バス事業+243 タクシー事業+699
営業利益	2,799	3,027	△ 228 (△ 7.5%)	乗合バス事業△364 貸切バス事業+210 タクシー事業△74
資産	63,241	56,033	7,208	
減価償却費	3,592	3,046	546	
減損損失	-	-	-	
資本的支出	11,326	5,548	5,778	

	( <u></u>
2025年3月期 業績予想 (2024年4月公表額)	増減
56,790	429 (0.8%)
1,790	1,009 (56.4%)

### 【対前年】

1879-1 乗合バス事業は、前期に実施した運賃改定効果が通期寄与し増収、待遇改善による人件費や車両等の代替に伴う償却費の増加により減益 貸切バス事業は、前期に運賃改定を実施したことにより一車当たり収入が増加し、増収増益 タクシー事業は、営業単価の増加に加え、乗務員の採用増により稼働率が向上し増収、人件費や燃料費などの増加により減益

### 【対予想(2024年4月公表値)】

※参考 乗合バス事業輸送	参考 乗合バス事業輸送人員 (単位:百万			
	2025年3月期	2024年3月期	増減率	
定期外	136	139	△ 1.8%	
定期	68	63	7.3%	
合計	205	202	1.1%	
Copyright 2025 Kanagawa Chuo Kotsu Co., Ltd., All Rights Reserved.				

11

# 【訂正後】

# セグメント情報(旅客自動車事業)



(単位:百万円)

	2025年3月期	2024年3月期	増減・	主な要因
売上高	57,219	54,967	2,252 (4.1%)	乗合バス事業+1,309 貸切バス事業+243 タクシー事業+699
営業利益	2,799	3,027	△ 228 (△ 7.5%)	乗合バス事業△364 貸切バス事業+210 タクシー事業△74
資産	63,241	56,033	7,208	
減価償却費	3,592	3,046	546	
減損損失	-	_	_	
資本的支出	11,326	5,548	5,778	

2025年3月期 業績予想 (2024年4月公表額)	增減
56,790	429 (0.8%)
1,790	1,009 (56.4%)

【対前年】 乗合バス事業は、前期に実施した運賃改定効果が通期寄与し増収、待遇改善による人件費や車両等の代替に伴う償却費の増加により減益 貸切バス事業は、前期に運賃改定を実施したことにより一車当たり収入が増加し、増収増益 タクシー事業は、営業単価の増加に加え、乗務員の採用増により稼働率が向上し増収、人件費や燃料費などの増加により減益

### 【対予想(2024年4月公表値)】

17%に2024年4月公表順月 乗合パス事業は、旅客需要が想定を上回り推移したことや、減価償却費の減少により増収増益 貸切パス事業は、乗務員採用未達の影響で稼働率が減少し減収、人件費や燃料費などの減少により増益 タクシー事業は、営業単価の増加により増収増益

※参考 乗合バス事業輸送人員 (単位:百)			(単位:百万人)
	2025年3月期	2024年3月期	増減率
定期外	134	139	△ 3.0%
定期	68	63	7.3%
合計	203	202	0.2%

# (2)「2025年3月期 決算説明資料」17ページ

# 【訂正前】

### 2026年3月期 セグメント別業績予想(旅客自動車事業) **X**anachu (単位:百万円) 2026年3月期 業績予想 増減・主な要因 2025年3月期 420 乗合バス事業+143 貸切バス事業+91 タクシー事業+186 売上高 57,640 57,219 △ 1,099 乗合パス事業△962 貸切パス事業△80 タクシー事業△57 営業利益 1,700 2,799 減価償却費 4,470 3,592 877 資本的支出 8,890 11,326 △ 2,436 【対前年】 売上高は、乗合バス事業においては、定期券利用<u>を中心とした</u>輸送人員の増加により増収 貸切バス事業およびタクシー事業においては、乗務員の採用増により稼働率が向上し増収 営業利益は、待遇改善による人件費や車両等の代替に伴う減価償却費の増加により減益 2026年3月期 2025年3月期 定期外 137 136 0.3% 定期 71 68 4.3% 合計 208 205 1.6% 17

# 【訂正後】

### 2026年3月期 セグメント別業績予想(旅客自動車事業) **K**anachu (単位:百万円) 2026年3月期 業績予想 2025年3月期 増減・主な要因 420 乗合バス事業+143 貸切バス事業+91 タクシー事業+186 57,640 売上高 57,219 △ 1,099 乗合パス事業△962 貸切パス事業△80 タクシー事業△57 営業利益 1,700 2,799 4,470 877 減価償却費 3.592 資本的支出 8,890 11,326 △ 2,436 【対前年】 売上高は、乗合バス事業においては、定期券利用の輸送人員の増加により増収 貸切バス事業およびタクシー事業においては、乗務員の採用増により稼働率が向上し増収 営業利益は、待遇改善による人件費や車両等の代替に伴う減価償却費の増加により減益 ※参考 乗合バス事業輸送人員 2025年3月期 増減率 △ 0.4% 定期外 134 134 71 定期 68 4.3% 合計 205 203 1.2% nagawa Chuo Kotsu Co.,Ltd . All Rights Reserved

以上